



# 第4章

## 計画の推進体制

### 1. 計画推進の方策

計画的に事業を実施し、効果的・効率的な事業の推進を図るため、進行管理においては、PDCA (Plan-Do-Check-Action) サイクルの確立及び運営体制の整備等が必要とされます。

進行管理を適正に行うためには、定期的に計画の達成度を評価するとともに、計画と実績の差異の要因分析と課題把握による適切な改善を行うことが必要です。

そのためPDCAサイクルによる進行管理のため、次のことを実施します。

#### ① P=Plan(計画：事業計画の策定及び指標の設定)

- 基本施策ごとに、主な事業・取組を定め、進捗管理に必要な指標を設定します。
- 各担当課は、計画が効果的かつ効率的に実行されるよう調整します。
- 指標は、達成度を判定するために可能な限り具体的な内容であることとします。
- 庁内の組織である「すくすく大分っ子プラン庁内検討委員会（以下『庁内検討委員会』という）や、外部の有識者で構成される大分市子ども・子育て会議において、計画を審議します。
- 計画における事業・取組・数値目標等については、市ホームページ等で公表します。

#### ② D=Do (実行：計画の推進)

- 計画に基づき、事業や取組を実施・推進します。

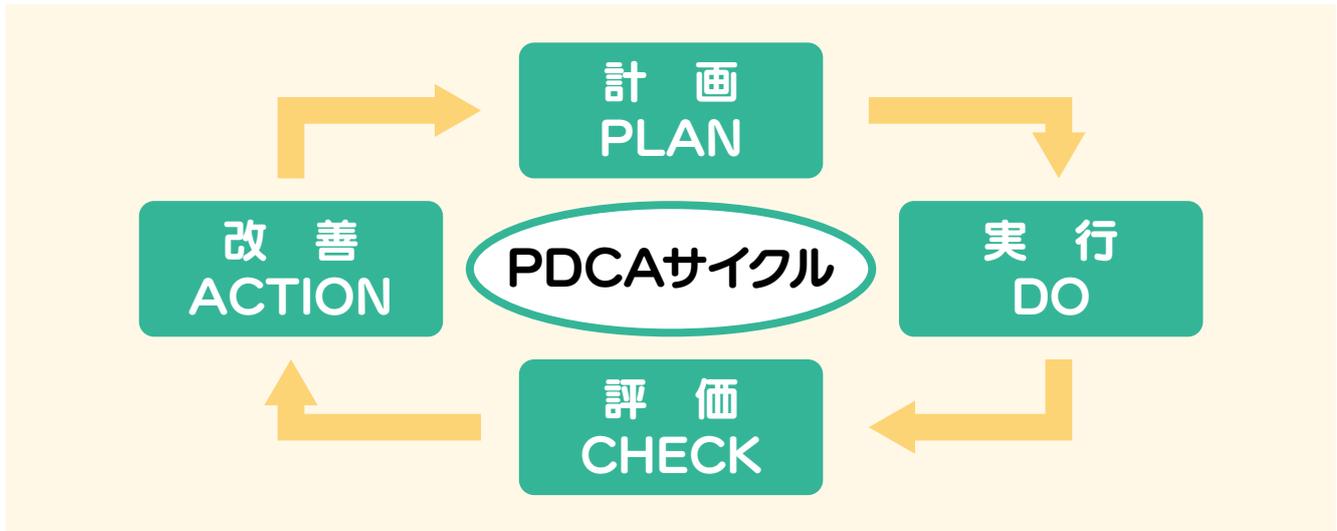
#### ③ C=Check (評価：進捗状況の評価)

- 個別の事業・取組について事業シートを作成して課題を把握し、それを整理し管理する体制を構築します。
- 庁内検討委員会や、大分市子ども・子育て会議において、実績を評価します。
- 指標の達成度を随時確認するとともに、利用者アンケートを実施する等、実態把握に努めます。
- 市ホームページ等において目標達成状況等を公表します。

#### ④ A=Action (改善：計画・目標等の見直しと改善)

- 庁内検討委員会、大分市子ども・子育て会議の評価により、柔軟に計画を見直し、改善を図ります。

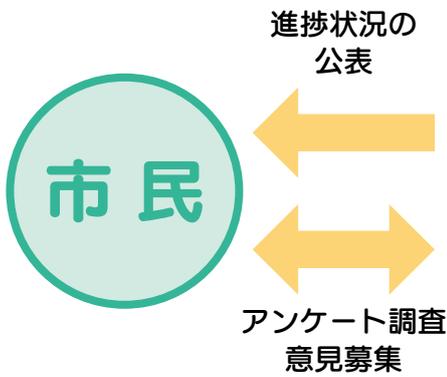
※本計画では、複数の組織の施策を対象としています。そのため、これらの施策が相互に関連し合い、市民により良いサービスを提供できるよう、庁内関係各課の情報の共有、調整、連携を密接に図ります。



### 大分市子ども・子育て会議

- 構成：外部有識者・各種団体の代表者・市民
- 役割：進捗状況の評価・提言

進捗状況評価・提言 ↓ ↑ 進捗状況の報告



### すくすく大分っ子プラン庁内検討委員会

- 構成：子どもすこやか部長、福祉事務所長  
計画関係課長等
- 役割：進捗状況の確認・内部評価  
改善案の決定

### 事務局

- 構成：子ども企画課、子育て支援課  
保育・幼児教育課、健康課  
教育委員会
- 役割：アンケート調査・市民意見公募  
計画の進行管理・連携調整  
進捗状況の把握・見直し